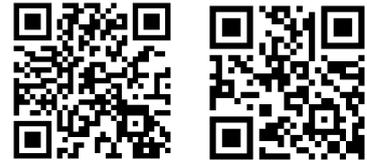


地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第206号



2023年12月22日発行

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

ホームページ メール

90-1837-5347 239-0822 横須賀市浦賀6-8-1 田中気付



単組活動⑦ 医労連神奈川みなみ

みかん狩りに100名参加!

昨年は雨で中止となつてしまいましたが、今年の勤労感謝の日は、晴天に恵まれ、長沢の飯島みかん園で、みかん狩りを楽しむ事ができました。土建、三浦市職労、年金者組合、神奈川みなみ、合同労組、愛加那、かがみ田苑、公務公共一般から、総勢100名が参加し、秋の休日を楽しみました。

飯島みかん園には、磯子の後援会の方や、新婦人横須賀支部の人も来ており、一部で交流も行いました。心配された上り坂も、思ったほど大変ではなく、みかんもとても甘くて好評でした。終了後、有志で駅前の中華料理屋で打ち上げを行いました。とても美味しい料理で、一仕事終えたあとのビールの味は格別でした。

今秋闘は、過去最低の一時金回答に加え、経営改善計画なるものが示されました。労組員を直撃する内容ばかりで、一時金削減に始まり常勤職員の出向や基本給の削減、非常勤職員は休憩時間の時給カット（めずらしく休憩時間も時給発生しています）が記載されており、特に非常勤の休憩時間カットにおいては、もっとも影響を受ける方で賃金の約14%がカットされる事になります。

逆鱗に触れるとはまさにこの事で、計3回の全員団交では、毎回40名を超える労組員が集まり怒りの声をあげました。

このままでは妥結出来ないと交渉を重ね、規定にはない年度末に3回目の一時金支給を約束（経営結果によりますが）させ秋闘終結しました。

経営難だと言えば許されるとも思っているのでしょうか？同じ事を繰り返す法人の管理者に愛想をつかし将来性も見限り、既に退職を決意し去っていく労組員、今この瞬間も退職を考え新しい職場を探している労組員がいます。

経営改善計画の協議はこれからです。さらに待ち受ける困難に立ち向い労組員の権利と生活を守る為に頑張ります。

神奈川みなみ医療生協労組 山岸

拡大幹事学習会に7名参加!

12/10(日)、今年もヴェルクよこすかで、拡大幹事学習会を行い、うわまち病院労組とかがみ田苑労組からも参加がありました。インボイスのレポート、かがみ田苑事業所紹介、年金裁判、フッ素の化学、戦後の生保の歴史、うわまち病院労組の活動の講義を受け、この1年の活動の写真上映と、綱領「横須賀・三浦地域労連がめざす道」読み合わせを行いました。

